

ロンドン五輪 日本代表候補選手の強化策

ロンドン五輪で目標であるメダル獲得および複数種目入賞を達成するため、最終代表候補を決定する2012年種目別世界選手権まで、および代表決定後の強化策を以下の通りとする。

I. 最終代表候補決定である種目別世界選手権大までの強化策

1. レーザー・ラジアルNT選考レース

- ・2月8日～12日 葉山
- ・選考NT数 レーザー3艇:3名、ラジアル3艇:3名

2. NT選手AC合宿

- ・2月27日～3月2日 赤羽NTC、JISS

3. ヨーロッパ遠征

オリ特指定のコア大会

- ・イエールオリンピックウィーク 4月20日～27日 フランス・イエール

4. 種目別2012年世界選手権大会(代表候補最終選考会)

・レーザー級	5月 1日～10日	ドイツ・ボルテンハーゲン
・スター級	5月 2日～12日	フランス・イエール
・49er級	5月 4日～13日	クロアチア・ザダー
・470級	5月10日～19日	スペイン・バルセロナ
・ラジアル級	5月11日～20日	ドイツ・ボルテンハーゲン

*RS*X級は3月20日～28日スペイン・カジスで修了

5. ヨーロッパ遠征および種目別世界選手権遠征補助

ア 補助対象選手: NT選手とし、種目別選手数は以下とする

470級女子	2艇4名	
470級男子	3艇6名	
RS:X級女子	3艇3名	
RS:X級男子	2艇2名	
レーザー級	3艇3名	
ラジアル級	3艇3名	*2011年実績から1艇増
49er級	1艇2名	
スター級	1艇2名	
	18艇25名	

*NTホープ選手は別枠とし補助は下記Cランクを適用する

- イ 補助内容:
- (1)渡航費
日本 ⇒ ヨーロッパ 1往復分
 - (2)滞在費
①4月1日以降のヨーロッパ遠征(イエール等)および種目別世界選手権大会をそれぞれ1レガッタとし
2レガッタ分の滞在費をランキングにより以下の通り補助する

ランク	1レガッタ基準日数	補助日数	自己負担
特A	18	36	10%
A	18	36	20%
B	15	30	30%
C	13	26	33%

- ② 種目毎にイエール前または種目別World前に事前トレーニング期間として
それぞれ5日間の滞在費を補助
 - ・イエール前:レーザー、スター、49er、RS:X(オリンピック代表選手)
 - ・World前:レーザーラジアル、470

*実際の遠征期間が補助日数に満たない場合は遠征日数を限度とする

II. 代表選手決定後の強化策

1. JSAF理事会への推薦およびJOCへの推薦

- ・世界選手権大会における日本選手第1位の選手をJSAF理事会に推薦する
但し、2011年Perth世界選手権で内定基準を達成した470級女子においては選考基準を優先する
- ・JSAF理事会よりJOCに代表選手を推薦する

2. 種目別補欠選手の認定

- 2艇以上の日本艇で代表候補選手選考を実施した艇種については選考結果第2位の選手を補欠として認定する。
- 注1. 補欠認定の主旨は事故、病気等の不測の事態に備えるため
2. 補欠選手の認定期間は2012年6月末日JOC個別エントリー締切日までとする

3. 本番に向けての強化

ア 国内合宿

- ・5月25日JOC派遣手続に合わせ国内フィットネス合宿を開催
期日:5月25日派遣手続終了後～26日(土)
場所:赤羽NTC
- *派遣手続前日の24日(金)葉山で記者発表をまた25日選手団ミーティングを行なう

イ Sail For Gold参加と第1回Weymouth現地合宿

- セーリングパートナー(*注)を帯同し大会参加と第1回現地合宿を実施
- ・Sail For Gold
期日:6月4日～9日
日本出発:5月29日(予定) 到着後コンディショニング調整を行ないSail For Goldに参加
 - ・第1回現地合宿
期日:6月12日～21日
日本帰国:6月23日(予定)

*セーリングパートナーについて

・基本的な考え方

代表選手(チーム)の本番に向けたリグの確認、その他最終調整を共に行なう者とし、パートナーを事前合宿に帯同する事でベストな環境を構築

・セーリングパートナーの選定

代表選手(チーム)の競技力向上が望める能力を有する者である事を条件に、代表選手(チーム)全員とオリ特が協議のうえ選定する

ウ 五輪本番派遣

- ・日本出発： 7月9日(予定) * 出発日は今後JOCとの折衝で決定
- ・第2回現地合宿
470級のみセーリングパートナーを帯同し、最終調整合宿を実施
期日：7月12日～21日 * ①選手村は7月16日開村であるが入村日は今後、JOCとの折衝で決定
②入村後、日本代表選手団は、全員原則選手村に滞在する事とする
- ・開会式、閉会式への参加 7月27日開会式参加は未定
8月12日閉会式は参加予定
- ・選手サポートハウスの運用開始
マルチサポートの支援で開設するポータルサポートハウスは7月20日より運用開始

4. その他

ア 強化費用

- ① 代表選手決定後の国内合宿、Sail For Gold、事前強化合宿(1)(2)における諸費用はセーリングパートナー費用を含めて全額オリ特負担とし選手自己負担は無しとする
- ② 事前合宿(1)(2)の宿舎はオリ特で予約済みであり選手団全員はその宿舎に宿泊するものとする
- ③ ただし、宿泊費(部屋代等)は個人に支給する海外遠征(海外合宿)補助金の中で相殺する

イ セーリング日本代表選手団の編成

日本代表選手団役員編成は参加種目、選手数が確定、JOCとの個別折衝によるAD数の確定を受けた後に速やかに決定する(第1回個別折衝2月13日予定)

ウ (財)日本セーリング連盟代表選手団壮行会を6月29日(金)18:00より開催する

以上